

## 第12回緑豊建設杯U-9サッカー大会

1. 主 旨 キッズ年代のサッカー少年が、今大会を通じて、サッカーの基礎技術を学ぶとともに、サッカーを楽しむ心を養う。そして、仲間とのふれあいの中で、友達の輪を広げる大会を目指す。
2. 主 催 苦小牧地区サッカー協会、緑豊建設株式会社
3. 主 管 苦小牧地区サッカー協会第4種委員会
4. 協 賛 緑豊建設株式会社
5. 期 日 9月21日・22日
6. 会 場 TOMASEIフットボールフィールド（苦小牧市緑ヶ丘公園サッカー場）
7. 参加資格

た ①「参加チーム」は今年度に（公財）日本サッカー協会第4種または女子（小学生）に加盟した

チームでU-9（3年生以下）で構成されたチームであること。

②「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手であること。尚、女子登録の選手が移籍手続きを行うことなく、4種チームから参加する事を認める。

③チーム所属選手の人数が少ないチームは、合同チームでの出場を認めるが、次の全ての条件に該当していなければならない。

（ア）合同するチームは、今年度に（公財）日本サッカー協会第4種または女子（小学生）

に

加盟したチームであること。

（イ）「参加選手」は、合同するチームに所属する選手であること。

（ウ）極端な勝利至上主義を目的とする合同チームでないこと。

（エ）合同チームとしての参加を代表者会議で承認を受けること。

④引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。

⑤「参加チーム」は必ず「傷害保険（スポーツ安全協会傷害保険）」に加入していること。

⑥参加選手は健康であり、且つ大会参加に関する親権者の同意を得た者でなければならない。

⑦U10（4年生）の女子選手の出場を認める。

### 8. 競技規則

（1）次に掲げる事項以外は、（公財）日本サッカー協会制定の本年度「サッカー競技規則」による。

①フィールドの大きさは下表のとおりとし、ゴールは少年用（5m×2.15m）とする。

②使用球は公認球4号ボールとする。

③チーム編成は指導者4名、選手については人数の制限をしない。

④登録選手全員が主審の許可を得て自由に交代することができる。これは、「交代して退いた競技者が交代要員となって再び出場できる。」ことをいう。

⑤競技者の数は8人（内1名はGK）とし、6人未満となった場合は不成立とする。

⑥スパイクシューズは危険を避けるため、取り替えポイントでないものとする。

⑦試合時間は全て24分とし、ハーフタイムのインターバルは全て3分とする。

⑧キックオフ、フリーキック、ペナルティーキック、コーナーキックの際、インプレーになるまで相手競技者はボールから7m以上離れる。

⑨本大会において退場させられた者は次の1試合に出場できず、以降の処置については規律・フェアプレー委員会にて決定する。また、大会期間中に警告を2回受けた者は次の1試合に出場できない。

### 9. 競技方法

（1）競技方法は次のとおりとする。

①参加チーム数は16チーム。

②試合開始時点で8人に満たない場合は原則すべて「0-5」とする。

③各リーグにおける順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

1,当該チームの間の対戦成績。

2,当該チーム間の得失点差。

3,当該チームの間の総得点数。

4,全チームを含んだ得失点差

5,全チームを含んだ総得点

6,抽選。

10. 組合せ 事務局にて抽選を実施。

11. 審判 主審と補助審判の2名で運営する。

12. その他

①試合開始30分前に本部にてメンバー表の提出とユニフォームチェックを行うこと。

\*ユニフォームの色が被る場合は、ビブス対応可とする。

②選手の保護者・関係者のマナー遵守（路上駐車、喫煙マナー、会場内での全ての言動、保護

- 者・関係者を含めた「チーム内」において排出されるゴミ) については、チーム責任とする。
- ③ 帯同審判で大会を運営するので、各チームは審判割り当てを遵守すること。
  - ④ 天災等による中止の決定は事業委員会で行い、連絡は事務局より行う。連絡のない場合は決行する。

### 13. フィールドの大きさ

